

国交省がメンテナンス年報

国土交通省は、下水道の点検結果などをまとめた「板橋 下水道管路メンテナンス年報」を2017年度から公表する。下水道管路には、15年度に施行された改正下水道法で維持修繕基準が定められた下水道管を5年に1回以上の定期点検が義務付けられた。全国の管路の点検結果を公表することで、下水道管理者の点検計画立案に役立てることに加え、維持管理分野での研究などに活用してほしい。

改正法受け17年度から

敷設後60年以上が経過した15年度では全体の3割が老朽化した下水道管。20年後には28%に増加する見通し。下水道管の老朽化によって引き起こされる道路陥没は、現在も依然防ぐ必要がある。

モンゴルでプレキヤスト

会沢高圧 合弁企業設立に動く 現地法人

会沢高圧コンクリートは、モンゴル国内でプレキヤストコンクリート事業を始める計画だ。厳冬期でも生コンを供給できる高い技術力が評価され、国内有数の鉱山会社「MAK」が手掛けるプレキヤスト工場を運営・管理面から協力。合弁企業の設立に向けても動きだしている。プレキヤスト工場は、プレキヤストを提供しながら、モンゴル産業の高度化に貢献する。

プレキヤスト工場は、プレキヤストを提供しながら、モンゴル産業の高度化に貢献する。プレキヤスト工場は、プレキヤストを提供しながら、モンゴル産業の高度化に貢献する。

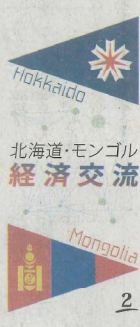
プレキヤスト工場は、プレキヤストを提供しながら、モンゴル産業の高度化に貢献する。プレキヤスト工場は、プレキヤストを提供しながら、モンゴル産業の高度化に貢献する。

プレキヤスト工場は、プレキヤストを提供しながら、モンゴル産業の高度化に貢献する。プレキヤスト工場は、プレキヤストを提供しながら、モンゴル産業の高度化に貢献する。

路面下の空洞、定期調査

道建設部 全体計画作成へ

道建設部は、路面下の空洞の発生を道路陥没防止に向けて、2017年度から定期調査を取り組んでいく。路面下の空洞化は、主に地下の老朽化が原因で発生。空洞によって道路陥没が全国的に起きていて、判断し、郊外でも排水管が破損による路盤吸い出しなどを確認した。同部では、調査を踏まえて17年度から調査を本格実施する。17年度は調査対象となる市街地で、設備物が多い市街地で、調査発生率が高いことが格別実施する。17年度は調査対象となる市街地で、設備物が多い市街地で、調査発生率が高いことが格別実施する。



親日アピール、投資促す

北海道企業は寒冷地技術など紹介

北海道企業は、寒冷地技術などを紹介し、投資を促す。北海道企業は、寒冷地技術などを紹介し、投資を促す。北海道企業は、寒冷地技術などを紹介し、投資を促す。

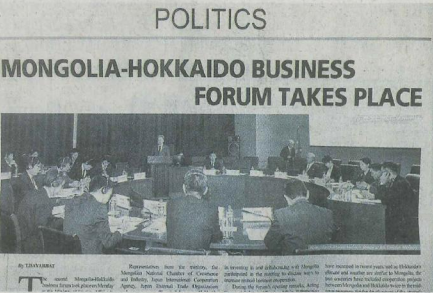
道農政部 農業土木に週1 モデル工事 18年3月導入検討

道農政部は、2018年3月1日以降に導入するモデル工事。導入を検討している。道農政部は、2018年3月1日以降に導入するモデル工事。導入を検討している。

劇場・音楽堂バリアフリー化

税制優遇を要望

劇場・音楽堂バリアフリー化。税制優遇を要望。劇場・音楽堂バリアフリー化。税制優遇を要望。



経済ミッションは地元メディアに大きく報じられた(写真は英字紙UBポスト)

経済ミッションは地元メディアに大きく報じられた。経済ミッションは地元メディアに大きく報じられた。経済ミッションは地元メディアに大きく報じられた。

劇場・音楽堂バリアフリー化。税制優遇を要望。劇場・音楽堂バリアフリー化。税制優遇を要望。